

SHIRATAKA  
PUBLIC  
RELATIONS

# し ら た か か

広報

10.14  
OCT2004  
NO.906

白鷹町誕生50周年②  
白鷹エネルギーまつり⑦  
白鷹町がISO14001の認証を取得しました⑧  
平成15年度一般会計決算⑩  
白鷹町の介護保険⑫  
保育園児を募集します⑭  
地区公民館の館長代理・主事を募集⑰



白鷹町誕生50周年記念式典

# 白鷹町が誕生50周年を迎えました



記念公演「しらたか50th メモリアルコンサート」

昭和29年10月1日、荒砥町、蚕桑村、鮎貝村、十王村、白鷹村、東根村の1町5カ村が合併し、白鷹町が誕生しました。その白鷹町誕生から50周年を迎え、10月3日、中央公民館大ホールで約450人を迎えて白鷹町誕生50周年記念式典を開催しました。

式典に先立ち、「50年を振り返る」白鷹町思い出グラフィティ〜が上映され、50年の町のあゆみが昔懐かしい写真とともに紹介されました。

式典では、橋本町長が式辞を述べ、その後西中3年の佐藤充君と東中3年の鎌田潤一君が将来の夢を発表。また、50周年記念表彰も行われ、36人個人、29団体に表彰状が贈られたほか、首都圏などで町の情報発信やまちづくりへの助言を行っていただく「白鷹町ふるさと



交流大使」が紹介されました。式典終了後、記念公演「しらたか50thメモリアルコンサート」が行われ、白鷹町出身のソプラノ歌手・文屋小百合さん、故梅津五郎画伯を祖父にもつソプラノ歌手・梅津香織さん、白鷹町出身のチェンバロ奏者・梅津樹子さんらが出演。すばらしい声の競演に会場から大きな拍手が送られました。

# 白鷹町誕生50周年記念表彰

## ●個人

- 加藤 仁一 (横田尻)
- 江口 諄一 (山口)
- 児玉 忠衛 (山形市)
- 金田 肇 (横田尻)
- 樋口三次郎 (深山)
- 奥山 敬良 (鮎貝)
- 宮城 光男 (鮎貝)
- 長谷川俊夫 (畔藤)
- 高田 平吉 (中山)
- 渋谷 佐内 (十王)
- 海野 林作 (山形市)
- 高橋 誠三 (高玉)
- 新野 晃敏 (鮎貝)
- 今 利一郎 (深山)
- 川部 丑蔵 (東京都)
- 安部 敏 (山形市)
- 多田 久男 (荒砥)
- 文屋 正道 (荒砥)
- 安久津トモ (菖蒲)
- 渡部 博 (下山)
- 元木 昭司 (横田尻)
- 丸川 晃一 (横田尻)
- 高野 節子 (荒砥)
- 迎田 順子 (畔藤)

児玉喜一郎 (高玉)

安部マチ子 (十王)

小形 秀一 (荒砥)

菅野 次雄 (仙台市)

菅野 大祐 (仙台市)

渡邊 一輝 (仙台市)

相澤 祐孝 (仙台市)

佐藤 翔太 (仙台市)

早坂 直登 (仙台市)

片山 時美 (高玉)

村上 謙二 (浅立)

横沢 榮子 (黒鴨)

十二の桜会

農事組合法人

サンファームしらたか

白鷹町日本語学校

白鷹町商工会女性部

白鷹町商工会建工部会

米沢工業教護会白鷹地区OB会

白鷹町老人クラブ連合会

白鷹町交通安全母の会

白鷹町ホンダ会

白鷹町健康づくり

推進員連絡協議会

だいこんの会

おかえりなさいコンサート

実行委員会

白鷹町手をつなぐ親の会

白鷹町こぶし会赤十字奉仕団

白鷹町わかあゆ会赤十字奉仕団

白鷹町ほおずき会赤十字奉仕団

白鷹ふる里体験塾

東中ハートフル活動実行委員会

白鷹紅の花を咲かせる会

まあ・どんな会

ぬくもり

十王百笑の会

## 白鷹町誕生50周年記念川柳大会 課題「五十」

山形県川柳連盟理事長 坂野 冬眠 選

佳作

五十歳さあこれからの設計図

高玉 高橋 朝子

五十肩に孫のゲンコが気持ちいい

横須賀 大滝健次郎

五十坂これからがある夢がある

山口 安部 美笑

五十歳 赤信号が多くなる

荒砥甲 丸山 正志

五十歩が百歩歓喜の日を迎え

菖蒲 小関 健一

苦難坂いく度越えた金婚譜

柏原 片倉しず江

半世紀絆の重さ締め直す

横田尻 酒井 耕心

天職の農を一途に五十年

畔藤 川井 千代

五十年町の生い立ち孫が聞く

貝生 菅原 泡介

アルカディア目指す歩みの五十年

山口 安部 笙児

晩成の手相を抱いて五十坂

鮎貝 土屋 文香

回り道無駄でなかった五十坂

貝生 保科 努

仲の好い夫婦演じて五十年

世田谷 遠藤 八重

五十音 遠い昔を読み返す

横田尻 金田 れん

この里に生きてよかった五十年

山口 菅 たみ

五十年母という字は忙しい

荒砥乙 菊地 克二

人生勉強まだこれからの五十年

畔藤 梅津 いと

五十年節目の紐を締め直す

荒砥甲 井澤美佐子

凡夫婦 子を鏡の五十年

山口 渡部喜美子

五十年 物は豊かになりました

浅立 梅津たつ糸

五十年 孫のバトンが走ってる

小山沢 吉田 ちよ

五十年 辛夷も根っこ張りました

高玉 児玉 路風

自分史に描き足りない五十年

畔藤 堀内 芳夫

半世紀 土台揺るがぬ町作り

高玉 樋口 一杯

金婚譜 婦唱夫随のお茶の味

横田尻 古名 紅玉

五十年 明日を拓く詩がある

十王 志鎌はる糸

記念樹に花も実もなる五十年

荒砥乙 梅沢 草路

地位 半世紀 変わらぬ山河 人情も

山口 鈴木 弥生

天位 五十年 一粒の種子森になる

高玉 児玉 南風

次回課題 「別」十月末日まで 「笑」十一月末日まで

荒砥乙 高橋 白兔

一題三句はがきにて 届先 白鷹町荒砥乙四九四 菊地 克二まで

# 中学生「夢」発表

## 私の夢

西中学校 3年 佐藤 充

僕の夢は甲子園のマウンドに立つということです。理由は二つあります。一つは、甲子園のマウンドは高校球児のあこがれの場所、夢の舞台だからです。

もう一つは、大観衆を背にして、独特で夢の雰囲気を持つマウンドから、投げてみたいと思ったからです。

今年も高校野球は、甲子園で数々のドラマを生みました。その中で僕が一番心に残ったのは、春の大会での場面でした。

最終回ツーアウトツーストライクま



白鷹町誕生50周年記念式典において、これからの白鷹町を担う白鷹西中学校、東中学校の生徒代表のかたに将来の夢を発表していただきましたので、ご紹介します。

で追い込み、あとワンストライクで勝利というところで、逆転サヨナラホームランを打たれ、負けてしまうという場面です。

そこには、野球のおもしろさや、感動、夢がまつていると思いました。その場面からも、僕はあこがれの甲子園で夢や感動を与えられるような投手になりたいという思いがわいてきました。

夢を実現するためには、日頃の練習や努力が大事になってくると思います。毎日やっていることでも、目的もなくだらだらと練習していれば身につくものも身につかなくなると思うし、何も考えずに練習していれば、練習のための練習になってしまいます。だから、僕は、自分の夢の実現のために、自分に身につく練習や努力を一生懸命やっています。

また、僕は、将来的にもずっと野球に関わっていききたいとも考えています。今の小さい子供達は、外で遊ぼうとせず、家の中でゲームをして遊んだりという子供が増えてきていると思います。

だから僕は、今までやってきた野球で、子供達に野球のおもしろさを伝え、子供達にも夢を与えて、次の時代を支える子供達をつくっていける指導者になりたいと思います。

実際僕も小学校4年の頃から野球のおもしろさを味わいました。スポーツ少年団に入団して野球をはじめた僕でしたが、時には練習を休んだり、厳しさからもうやめようかなと思ったこともあります。しかし、初めて出場させてもらった試合でヒットを打ったとき、その気持ちよさを味わって、野球ってなんておもしろいんだろうと感じることができたのです。このおもしろさをたくさんの人たちに実感してもらいたいと思います。

今、僕は体づくりのため、家でチューブを使った軽いトレーニングをしています。このトレーニングは受験まで続けていこうと思います。そして、高校球児になったら、まずはレギュラーを目指し、次には、甲子園のマウンドを目指して一生懸命がんばっていきま

## 白鷹町のあゆみ

- 昭和29年 ・一町五カ村が合併し、白鷹町が誕生。
- 昭和30年 ・朝日町針生地区が白鷹町に編入合併。
- 昭和32年 ・荒砥橋完成、永久橋となる。
- 昭和34年 ・白鷹町章、白鷹町民歌制定。
- 昭和35年 ・白鷹町商工会が誕生。
- 昭和37年 ・町営火葬場が完成。
- 昭和39年 ・新庁舎が完成。
- 昭和40年 ・白鷹町農業協同組合が発足。
- 昭和42年 ・羽越水害発生。住宅流失3戸、田・畑の流失、埋没57・8畝。
- 昭和43年 ・国鉄長井線、土砂流出により18日間不通となる。
- 昭和44年 ・国鉄長井線廃止問題起こる。
- 昭和46年 ・黒滝橋が完成。葛蒲、高岡の渡し船廃止。
- 昭和47年 ・柘窪・荒山地区集団移転。
- 昭和48年 ・新潟県柘尾市と姉妹都市の盟約を締結。
- 昭和49年 ・町の花が「こぶし」に決定。
- 昭和50年 ・津島台浄水場が完成。
- 昭和52年 ・県道上山・白鷹線が国道348号に昇格。
- 昭和55年 ・中央公民館が完成。
- 昭和50年 ・町民野球場完成。
- 昭和52年 ・公共下水道工事着工。
- 昭和54年 ・中央公民館大ホール完成。
- 昭和55年 ・町民憲章制定、白鷹音頭発表・新陸橋完成。
- 昭和59年 ・特別養護老人ホーム「白光園」開園。
- 昭和59年 ・白鷹スキー場完成。
- 昭和60年 ・下山地区にヤナ場完成。
- 昭和60年 ・鷹野湯温泉湧出。
- 昭和61年 ・第1回サンシャインコントライアル開催される。
- 昭和61年 ・老人福祉センターオープン。
- 昭和61年 ・町民保養センター、パレス松風オープン。
- 昭和62年 ・公共下水道供用開始。
- 昭和63年 ・JR長井線が第三セクターフワフワ長井線として再出発。
- 平成元年 ・第1回ホークスサミット開催
- 平成2年 ・カントリーエレベーター完成。

# 未来の白鷹町と私

東中学校 3年 鎌田潤一

最近のイラク戦争やテロなどの世界情勢をみていると、本当に今、平和に暮らしていることの尊さを実感させられます。町誕生50周年を迎え、私がこの白鷹町の将来に望むことは、白鷹町が私達のよきふるさととしていつまでもあり続けること、そのために、いつまでも安全で、安心して暮らせる町であり続けることです。

毎日とっていい程、どこからともなく救急車や消防車のサイレンの音が聞こえてきます。あの響きを聞くと心が落ち着かないような気持ちになります。決して、いい響きではなく、私には残酷な叫びにも聞こえます。また、誰か苦しんでいる人がいるかと思うと、何かもやもやした気持ちがつりついてしまうような感じにもなります。



私は、将来の白鷹町からこのような不安を少しでも取り除くために、消防士になって町民のために働くことが、最大の夢です。消防士とは、尊い命を救うために、危険と隣り合わせの場所で働く仕事です。一言で消防士といっても、消防隊員や特別救助隊員、救急隊員などたくさんのお仕事があります。どの仕事も、住民の生命や財産と直接関わりのある重要な仕事ばかりです。

私が消防士に興味を持ち始めたのは小学生のときに、たまたま火災の現場を見たときのことです。激しい炎に立ち向かっていく消防隊員の姿に、くぎづけになりました。消火活動中の個人の動きもはやく、とにかくチームワークの良さを一番に感じました。その後、訓練の様子などを見る機会があり、仲間同士で励まし合い、互いに磨き合っている様子を見て、消防士になりたいと強く思うようになりました。

この消防士になるには、並大抵の努力ではなれない、と聞いたことがあります。まず、身体能力に優れ、健康な体を持った人でなければ、危険な現場での活動で、自分の体も住民の命も守ることはできません。それから、奉仕の精神と遵法の精神を強く求められると思います。私は、消防士という難しい職業を目指して、知力はもちろんそ

の他の必要な事柄の土台作りを、今、中学生生活の中で行っています。

今年度、私は、東中学生徒会の副会長となり、生徒会長を助け、たくさん行事を行ってきました。私達東中学校では、数年前から続いているプルタブ・アルミ缶回収が伝統となり、今でも行われています。地域の方のご協力もあって年々回収率は上がっています。車椅子だけでなく、生徒の奉仕への意識という面でも大きな成果を得ています。しかし、現在の高齢化社会を考えると、これからさらに車椅子は必要となってきました。これからも、地域一体となって活動を展開することができれば、高齢者の方にも快適で安全な生活が送れ、住みよい町が作られていくと思います。

私は、緑や河などの自然に恵まれ、あたたかい地域の方々にも囲まれて生活してきました。私は、住みよく、安全なこの町への誇りと未来への希望で心がいっぱいです。我が町、白鷹町が私達のよきふるさととしていつまでもあり続けること、そしてますます町のご発展を願いながら、夢に向かって一杯がんばっていききたいと思います。

- 平成3年 白鷹トンネル開通。
- 平成4年 ・しらたか大産業まつり開催。  
・第1回アジア国際音楽祭inしらたか行われる。  
・へにはな国体行われる。
- 平成5年 ・「新たな産業廃棄物処理施設の設置等に反対する町」を宣言  
・国道348号全線開通。
- 平成6年 ・健康都市を宣言  
・町の木、鳥、魚、銘木10選決まる  
・黒滝開削300周年記念事業開催。
- 平成7年 ・白鷹陽光学園開園  
・国道287号畔藤バイパス開通  
・テレワークセンターオープン
- 平成8年 ・船貝城築城600年  
・浅立農業集落排水事業完成  
・健康福祉センターオープン  
・白鷹スカイパークオープン  
・新町立病院が開院  
・ねりんピック開催。  
・交響曲「白鷹」を発表
- 平成9年 ・鷹山小学校完成。  
・第1回雪中サッカー大会開催  
・「男と女が共同でつくるまち」宣言
- 平成10年 ・全国スポレク祭開催  
・総合情報センターオープン  
・十五、かわしも、はぎの、なかやま保育園を統合し「よつば保育園」となる。
- 平成11年 ・環境基本条例制定  
・船貝まちづくり事業開始  
・はつびーデイサービスセンターがオープン。
- 平成12年 ・白鷹サテライトオフィスを東京に設置  
・国道287号広野バイパス開通  
・農村アメニティ・コンクール最優秀賞受賞
- 平成13年 ・白鷹ソフト小村利用開始  
・第18回国民文化祭「地芝居の祭典」開催  
・梅津五郎画伯遺作展開催  
・協働のまちづくり条例施行
- 平成14年 ・白鷹ニュータウン「四季の郷」分譲開始  
・ISO14001認証取得
- 平成15年
- 平成16年

# 白鷹町ふるさと交流大使をご紹介します

白鷹町は、町誕生50周年の節目を迎え、新たな一步を踏み出しました。県内の自治体に先駆けて情報の共有、町民参画を基本に、町民と町が協力して自立のまちづくりを目指し制定した「協働のまちづくり条例」を制定しました。その理念のもと、多様な視点や知識、意見をお持ちの町出身者や町にゆかりのある人と連携してまちづくりに生かすため、10月1日、まちづくり応援団として積極的にご貢献いただけるかたを「白鷹町ふるさと交流大使」としてご委嘱申し上げました。大使の皆さんには、首都圏等において白鷹町情報の発信やまちづくりへの助言をいただくことになります。

どうぞよろしくお願いいたします。

■問い合わせ 商工観光課観光交流係 (☎85-6136)

## 青木邦明さん

アトリエAOKI代表  
(社)日展会友  
(社)現代工芸美術家協会本会員  
山形市在住 白鷹町蚕桑出身  
町内公園への工芸作品の設置や滝野交流館における創作活動等による文化振興に貢献していただいています。



## 安部俊彦さん

飲食店「もー吉」経営者  
東京都在住 白鷹町十王出身  
白鷹の食材を生かした山形の郷土料理や地酒を振舞う飲食店を経営し、「食」を通じた郷土のPRに貢献していただいています。



## 伊藤淳子さん

(株)エイガール代表取締役  
おすそわけ.Comしらたか団長  
東京都在住  
「おすそわけ」精神で白鷹の食材を提供する流通システムの首都圏における開拓者として、また熱心な白鷹応援団として貢献していただいています。



## 井上良弘さん

リコー・ヒューマン・クリエイツ(株)  
販売教育事業部推進室長  
多摩大学講師 首都圏白鷹会副幹事長  
神奈川県在住 白鷹町荒砥出身  
首都圏で幅広く活躍されているほか、首都圏白鷹会の役員として、町との交流や情報発信に貢献していただいています。



## 小形雄二さん

(株)東京乾電池オフィス代表取締役  
(株)ファザーズコーポレーション代表取締役  
(株)アルタミラピクチャーズ専務取締役  
東京都在住 白鷹町東根出身  
芸能文化分野で広く活躍されており、国民文化祭のパネラー、しらたかの音楽映画塾プロデュース等の文化振興で貢献していただいています。



## 加藤栄助さん

加藤事務所代表  
首都圏白鷹会副幹事長  
東京都在住 白鷹町蚕桑出身  
首都圏で会社を経営して活躍されているほか、首都圏白鷹会の役員として、町との交流や情報発信に貢献していただいています。



## 小口英吉さん

山形県立霞城学園高等学校長  
首都圏白鷹会会員  
山形市在住 白鷹町鮎貝出身  
山形県初の民間出身者の校長として活躍されているほか、首都圏白鷹会会員として常に情報発信に貢献していただいています。



## 武田節子さん

パレスグランドール専務取締役  
山形市・白鷹ふるさと会副会長  
山形市在住 白鷹町鮎貝出身  
山形市の教育委員として活躍されているほか、山形市・白鷹ふるさと会の副会長として貢献していただいています。



## 塚原光英さん

(株)日本経済社メディア本部新聞雑誌局  
新聞第2グループマネージャー  
埼玉県在住 白鷹町荒砥出身  
首都圏のメディア分野で活躍されており、情報の受発信に貢献していただくことが期待されます。



## 平木市子さん

(株)川島織物東京ショールーム  
インテリアコーディネーター  
首都圏白鷹会会員  
神奈川県在住 白鷹町荒砥出身  
インテリア分野で活躍されているほか、首都圏白鷹会会員として交流、情報発信に貢献していただいています。



お名前は50音順です。

# 白鷹エネルギーまつり

もし今、電気が止まったらあなたはどうしますか？

わたしたちの暮らしは、電気や石油、ガスなどの化石燃料に依存しています。しかし、化石燃料の多用は地球温暖化などの大きな問題となっているほか、その化石燃料も無尽蔵ではないことにはなかなか気づかないのではないのでしょうか。

白鷹町誕生50周年というこの節目の年に、環境問題をエネルギーの視点からみんなで考えたいと思います。

■日時 10月24日(日)

午前9時～午後4時

■会場 第1会場：パワーセンター白鷹

第2会場：(株)アムザック

主催 白鷹エネルギーまつり実行委員会 (実行委員長 宮城 和馬)

共催 白鷹町、白鷹町教育委員会、県立荒砥高等学校

後援 山形県、山形新聞・山形放送、西置賜ふるさと森林組合

協賛 (財)白鷹町アルカディア財団、テルス(株)、白鷹運送(株)、丸ト建設(株)、(株)アムザック、他各社【順不同】

■申込・問い合わせ 役場内事務局 政策改革課企画・協働のまちづくり推進係 (☎85-6123)

町民課くらし・環境推進係 (☎85-6131)

## パワーセンター会場(9:00~16:00)

☆しらたかのエネルギー(9:30~10:30)

太陽光やバイオマスなどに代表される「新エネルギー」について勉強する講演会です。

講師：東北緑化環境(株)加藤尚志氏

☆しらたかのエネルギーわ〜くしょっぷ(13:30~15:45)

「ちょんまげ先生」こと高橋信博さんと一緒に楽しく、ためになる時間をすごしませんか。(募集人員50人 事前に事務局までお申し込みください。)

☆親子えねるぎー教室

アムザック会場見学、白鷹産炭使用の乾電池実験、ソーラーカー工作教室など親子で参加する勉強会です。参加費は大人のみ500円(昼食付)です。(事前に事務局までお申し込みください。)

☆水車が電気をおこす!?

「しらたかの水車発電装置」が展示されます。山形県の産業まつりにも出展された装置です。一見の価値あり!!

☆ゴミ減量講習会

EMぼかしを使った講習会。参加者には「ななねかす」から作ったぼかしをプレゼント。

☆しらたかのフリーマーケット

フリマの会「こいこい」、農林友の会の協力によりフリーマーケットを行います。なお、参加希望の方は事務局までお申し込みください。

☆ペレットストーブいろいろ

ペレットストーブは、おがくずなどの木を原料として作られるペレットを燃料とするストーブです。石油に引けを取らない熱量を持ち、最近注目されています。

☆売店&試食コーナー

## アムザック特設会場(9:00~16:00)

★天ぶら油で耕うん機バスが走る!?

天ぶら油から作られるBDF(バイオディーゼルフューエル)が耕うん機の燃料となります。

★ソーラーカーが白鷹にやってくる!!

国立鶴岡工業高等専門学校のソーラーカーがアムザックに…

★ハイブリッド発電システムをみよう!!

アムザックで今年設置した風車と太陽光による発電システムです。

★買物はこのサイズの車がお奨め!?

2人乗小型自動車を展示します。

★太陽パネル&ソーラーグッズ展示販売

くらしに役立つソーラーグッズのあれこれ。ケータイの充電コーナーもあるよ!!

★ソーラーパワーでデザイングラスを作ろう

ソーラーパワーで動く道具を使って、オリジナルデザインのグラスを作りませんか。(材料費【グラス代】100円)

★「100万人のキャンドルナイト」

深山焼コラボレーション

～でんきを消して、スローな夜を～

冬至の日、12月22日の夜、8時~10時の2時間、みんなでいっせいに電気を消しましょう。この「100万人のキャンドルナイト」に参加するために深山焼の燭台を作りませんか。(40組限定 材料費：ペアで1,000円)

# 現場ではISO14001の認証を 取得しました

白鷹町では、昨年10月1日の町長によるキックオフ宣言を皮切りに、ISO14001認証取得に向けた取り組みを行ってきましたが、9月15日国際規格の認証を取得し、10月1日授与式が行われ登録証が交付されました。

## ■なぜISO14001を取得するのか

現在、わたしたちを取り巻く環境は地球温暖化やオゾン層の破壊、酸性雨など深刻な地球環境問題が発生し、身近なところでは環境ホルモンやダイオキシンの発生などがあります。その原因は局所的でも、汚染は地域、国を越え地球規模でますます進行することが予想されます。古典桜をはじめとする自然環境豊かな美しい白鷹町では、この地球環境問題に対処するためにまずは自治体自らが事業者・消費者の代表として取り組む必要があると考え、ISO14001を取得することにしました。

## ■ISOとは

ISOはInternational Organization for Standardization (国際標準化機構)の略称で、電子関係を除く工業製品に関する国際規格の制定と普及を目的に1947年2月23日に発足し、本部はスイスのジュネーブにあります。200以上の審議会にて規格を考案し審議する機関で、会員は各国の代表的標準化団体で、1カ国1団体に限られ、日本では日本工業標準調査会(JISC)が会員になっています。

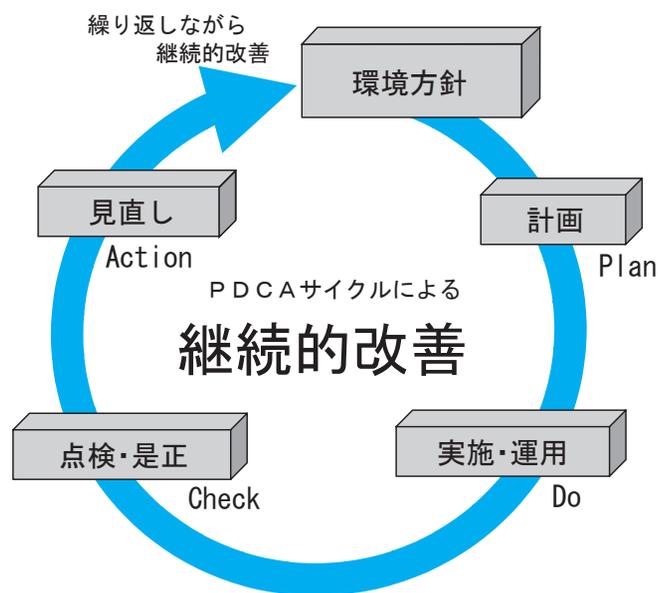
## ■ISO14001とは

ISO14001は企業や自治体などが活動する際「環境に対する負荷を軽減する活動を継続的に実施するための仕組みを規定する国際規格」で1996年に発行されました。この仕組みの中に「PDCAサイクル」というのがあり、Plan(計画)、Do(実施)、Check(点検)、Action(見直し)という英語の頭文字を取ったもので、常にこれを繰り返すことにより、さらなる向上を望むことができます。

### 認証取得に向けた経過

平成15年	10月1日	町長が全職員に向けてキックオフ宣言
	10月1日	環境管理推進委員会設置
	12月1日	(株)ぎょうせいへコンサル依頼
平成16年	1月26日～27日	ISO14001基礎研修
	5月17日	管理職員研修
	5月20日	環境管理マニュアル策定
	5月31日～6月1日	スタートアップ研修
	6月1日	白鷹町環境方針策定
	6月1日	システム運用開始
	6月7日	(株)日本環境認証機構(JACO)に審査登録機関決定
	7月26日	内部環境監査員研修
	7月29日～30日	審査登録機関による初動審査
	8月10日	内部環境監査実施
	8月30日	町長による見直し
	9月1日	環境管理マニュアル改訂
	9月2日～3日	審査登録機関による本審査
	9月15日	ISO14001認証取得
	10月1日	登録証授与

### 環境マネジメントシステムモデル





# 白鷹町役

## 白鷹町環境方針

### 《基本理念》

朝日連峰と白鷹丘陵、最上川がおりなす四季折々が美しい白鷹町は、豊かな環境に恵まれ、地域の長い歴史・風土と多くの先人達の営みにより育まれてきました。

私たちは、この恵み豊かな環境を維持し、発展させ、将来の世代に継承していく責務があり、環境の保全と創造に努めることを決意し、白鷹町環境基本条例を制定しました。さらに、これに基づき、「美しいしらかを未来の子どもたちへ」をテーマとし、環境保全と創造に関する環境施策を定めた白鷹町環境基本計画を策定しました。

白鷹町では今後さらに第4次白鷹町総合計画のテーマでもある、「人・自然ともにきらめき、心豊かな美しい郷」の理念を推進するために、資源循環型社会の推進など、自らの活動に伴う環境負荷の低減をめざし、すべての生物の源となる地球環境保全活動への積極的な行政運営を実施します。

私たちは、今こそ資源の有限性を認識することにより、人と自然が共生し、環境への負荷の少ない持続的に発展することができる、循環を基調とした社会の構築を目指し行動しなければなりません。

このために、環境保全に対する職員の意識改革を図り、地域住民活動の率先垂範となるためにも、国際規格に則した「環境マネジメントシステム」を構築し、その実践を通じて、持続的発展の可能な社会の実現を目指します。

### 《基本方針》

白鷹町は基本理念に基づき、実現するためには環境への影響を最小限にすることが重要な課題であることから、次のような環境保全に関する活動を積極的に行います。

1. 白鷹町環境基本条例に基づき、良好な環境の保全と創造に努めます。
2. 古典桜をはじめとする自然環境や歴史的・文化的資源を保全し、協働による美しいまちづくりを推進します。
3. 省エネルギー、省資源化、地球資源の保護、廃棄物削減、リサイクル推進、グリーン購入を促進します。
4. 公共事業における環境への負荷の低減を図り、環境に配慮した町づくりをすすめます。
5. 環境関連の法規制及びその他の要求事項を遵守するとともに、環境に対する汚染の予防に努めます。
6. 環境目的と環境目標を設定し、定期的に見直ししながら環境マネジメントシステムを継続的に改善します。
7. 全職員が環境方針を理解し、一層の意識向上を図るため継続的に教育・研修を行います。
8. 環境方針及び実施成果を広く一般に公表します。

平成16年6月1日

白鷹町長 橋本光記



**歳入総額 86億4,279万円**

**平成15年度 一般会計**

**使ったお金は  
82億8,516万円**

**決算**

その他(依存財源)内訳 金額 構成比(%)

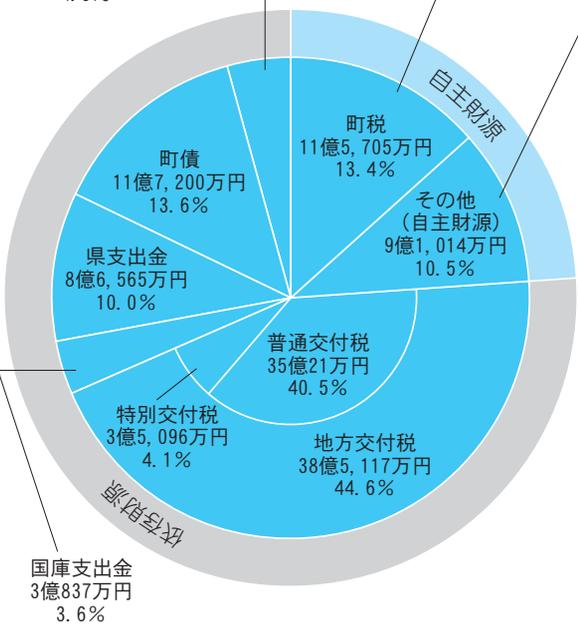
地方譲与税	1億2,344万円	1.4
利子割交付金	1,088万円	0.1
地方消費税交付金	1億4,584万円	1.7
自動車取得税交付金	5,425万円	0.6
地方特例交付金	4,083万円	0.5
交通安全対策特別交付金	317万円	0.0
小計	3億7,841万円	4.3

町税内訳 金額 構成比(%)

町民税	4億2,026万円	4.9
固定資産税	5億6,539万円	6.6
軽自動車税	3,362万円	0.4
たばこ税	7,954万円	0.9
入湯税	1,150万円	0.1
都市計画税	4,674万円	0.5
小計	11億5,705万円	13.4

その他(自主財源)内訳 金額 構成比(%)

分担金及び負担金	5,184万円	0.6
使用料及び手数料	1億2,702万円	1.5
財産収入	854万円	0.1
寄附金	73万円	0.0
繰入金	2億4,608万円	2.8
繰越金	3億7,140万円	4.3
諸収入	1億453万円	1.2
小計	9億1,014万円	10.5



**地方債(借入金)残高129億6,771万円  
(昨年度比 ▲3億4,559万円)**

**特別会計・事業会計**

	歳入	歳出
十王財産区特別会計	240万円	42万円
下水道特別会計	10億803万円	9億9,277万円
国民健康保険特別会計	13億7,624万円	13億369万円
老人保健特別会計	18億710万円	18億125万円
農業集落排水特別会計	3億9,581万円	3億8,969万円
訪問看護特別会計	4,852万円	3,484万円
介護保険特別会計	11億1,325万円	11億1,261万円
水道事業会計<収益的収支>(税抜)	3億6,125万円	3億1,141万円
水道事業会計<資本的収支>(税込)	1億5,922万円	3億1,431万円
病院事業会計<収益的収支>(税抜)	12億4,892万円	12億1,460万円
病院事業会計<資本的収支>(税込)	0万円	8,635万円

15年度の行財政運営は、第4次白鷹町総合計画の推進に向け、開かれた町政の展開を図りながら各種事業や計画策定に取り組みとともに、財政の健全性にも配慮し予算の執行に努めてきました。その結果、歳入・歳出総額ともに昨年度を3・5%下回る結果となり、収支差引3億5763万円となりました。指標的には、町税や地方交付税の減少、借入金返済の増加などにより、財政構造の弾力性を見る経常収支比率が91・0%となり昨年度より1・8%上昇しました。借入金関係の指標となる公債費比率は20・4%(+1・2%)、起債制限比率も14・1%(+0・5%)と前年度を上回っており、財政健全化に向けた取り組みが必要になっていきます。

歳入については、町税は景気の影響などにより、町民税のうち個人所得割が▲9・3%、法人税割も▲7・4%となり全体では▲8・4%。固定資産税は、家屋が評価替えの影響などから▲12・2%となり、町税全体では▲6・9%となりました。地方交付税は▲7・5%、国庫支出金は障害者及び障害児支援費の制度変更により増加、県支出金は畜産振興総合対策事業の影響により増加、地方債は単独事業の減により減少となりました。

歳出については、「歳出を目的別に見ると」を参照。

# 歳出を目的別に見てみると

区分 金額 (一人当たり金額) 構成比

## ●民生費 14億5,196万円(85,279円) 17.5%

いきいきネットワーク事業や緊急通報システムの整備、障害者支援費制度など高齢者・障害者福祉の推進に取り組みました。子育て支援として、引き続き、乳児保育や一時保育等の特別保育事業をはじめ町内2カ所での学童保育を実施したほか、次世代育成支援行動計画やひがしね保育園大規模修繕事業基本計画の策定に取り組みました。また、介護保険、国民健康保険、老人保健特別会計への繰出も行いました。

## ●衛生費 5億9,686万円(35,056円) 7.2%

日常的な健康づくりや疾病予防を積極的に推進することが重要であることから「白鷹町健康増進計画」を策定するとともに、新たにレディース検診補助事業や肝炎ウイルス検診などに取り組みました。環境保全対策については、環境基本計画に基づき、環境・地球にやさしいまちづくりを推進するため、ペットボトルやプラスチックなどの資源回収やリサイクルの推進、ごみ減量化をはじめ、不法投棄防止に向けた巡回指導、環境教育基金事業の実施など、関係団体や町民の皆さんと一体となって取り組みました。また、生活環境の改善と水質保全に向けて、引き続き合併浄化槽設置整備事業や個別排水処理施設整備事業に取り組みました。

## ●農林水産業費 9億7,441万円(57,231円) 11.8%

農業経営の環境整備を図るため、水田畑地化事業をはじめ畔藤ほ場整備、鷹山農免農道整備、米色彩選別機導入など農業生産基盤の整備に取り組みました。農業の担い手である認定農業者への支援を継続的に行うとともに、中山間地域等直接支払事業により農村環境の保全や地域づくり活動の推進に努めました。低温や日照不足による農作物被害に対する対応も図ってきました。環境保全型農業の推進と畜産経営の体質強化を図るため、畜産振興総合対策事業、家畜排せつ物適正処理緊急対策事業等に取り組むとともに、耕種農家と畜産農家の連携を図り堆肥利用の推進に取り組みました。森林居住環境整備事業により、集落を結ぶ林道海生杉沢線を整備しました。

## ●商工費 2億711万円(12,164円) 2.5%

町内の経済状況が依然として不透明で雇用環境なども厳しい中、商工業に対する活性化施策として、引き続き金融対策事業や中小企業技術者養成事業、工業技術力強化推進事業などを実施してきました。情報産業拠点施設も引き続き2棟整備し計4棟となったほか、白鷹サテライトオフィス設置事業をはじめとして企業誘致や受注拡大に向けた取り組みも行ってきました。新たに商業活性化促進事業を実施し、意欲のある事業者を支援してきました。観光面では、観光4シーズン化推進事業を実施し、しらかかの春夏秋冬の風情を味わってもらう観光施策を推進してきました。

## ●土木費 11億1,547万円(65,516円) 13.5%

佐野線や乳蔵佐野線、浅立小山沢線、菖蒲中島線など、幹線町道や生活関連町道の整備について計画的に実施しました。国道や主要地方道など県事業に対する負担も行いながら幹線道路網の整備に努めてきました。鮎貝まちづくり事業については、鮎貝土地区画整理組合の事業と連動して、町道大町西神明町線や桐町天狗林線を整備するとともに、県施工の都市計画道路荒砥鮎貝線等の事業推進を図ってきました。

## ●教育費 7億7,331万円(45,419円) 9.3%

東中学校大規模改造事業や荒砥小学校プール改修工事等を実施したほか、小学校における少人数指導への対応、総合的な学習の推進、外国青年招致事業や教育相談事業などに取り組んできました。また、地域の高校として特色と魅力のある教育の実施に向けて、荒砥高校の活性化に向けた支援も行ってきました。生涯学習・スポーツ面では、体験活動等を推進する地域の子ども育成支援事業や町民主体の白鷹学講座を実施したほか、各種スポーツ大会の開催や総合型地域スポーツクラブの調査研究を行いました。文化振興面では、本町出身の故梅津五郎画伯から寄贈いただいた絵画による遺作展を開催しました。また、10月には国民文化祭の一環として地芝居の祭典を開催、このほか古典桜などの保護調査事業などを行いました。

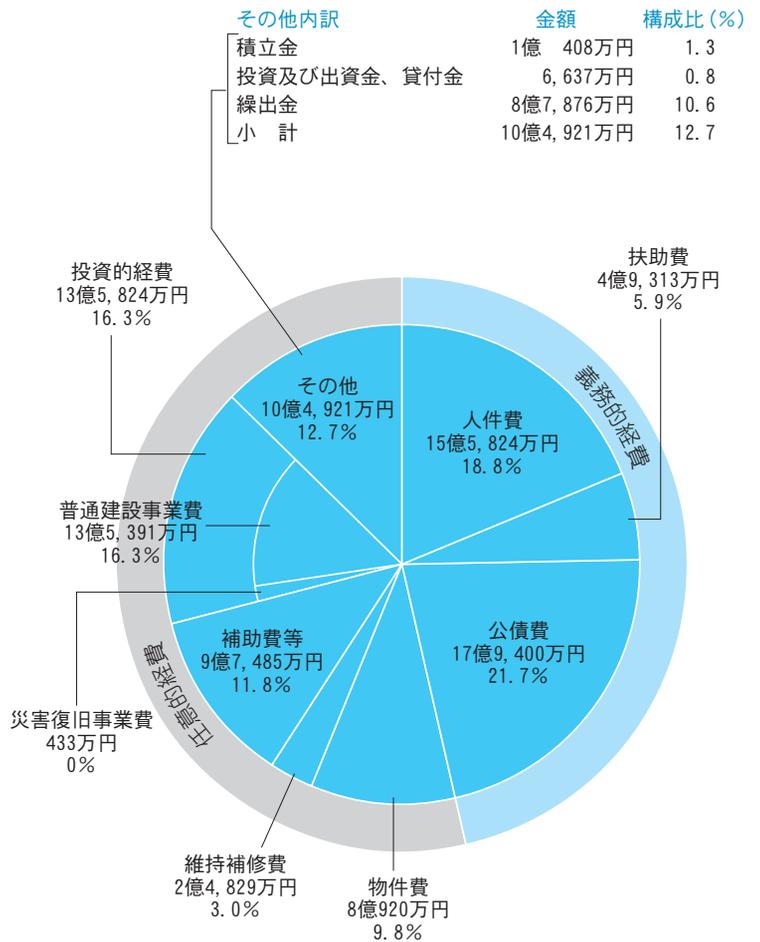
## ●その他 31億6,604万円(185,953円) 38.2%

総務費では、町関係機関でのISO14001認証取得への着手、「農村アムニティ・コンクール」の受賞を契機とした地域づくり活動の推進、「白鷹町協働のまちづくり条例」の制定、男女共同参画センター分館機能と合わせた文化の杜整備の構想づくり、産学官の共同研究による地域情報化の検討、全国住基ネットワーク第2次稼働への対応、LGWANの認証基盤整備などを行いました。消防費では、西置賜行政組合への負担金のほか防火水槽など地域の消防施設の整備を行いました。災害復旧費では、道路河川等の災害復旧に対応しました。これらのほか議会費(議会を運営するための費用)、労働費(勤労者を支援するための費用)、公債費(借入金返済)に使われました。

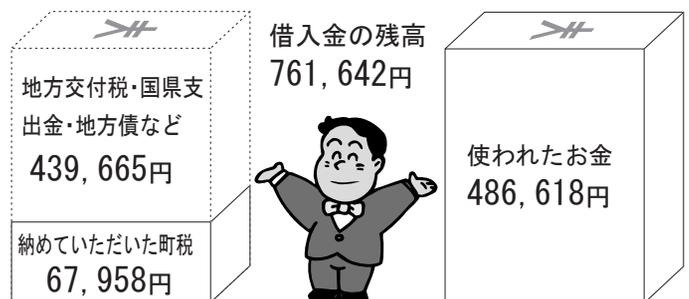


梅津五郎画伯遺作展

歳出総額 82億8,516万円



## 町民一人あたりで見ると(一般会計分)



町民一人あたりの金額は、平成16年3月31日現在の町の人口17,026人で割ったものです。

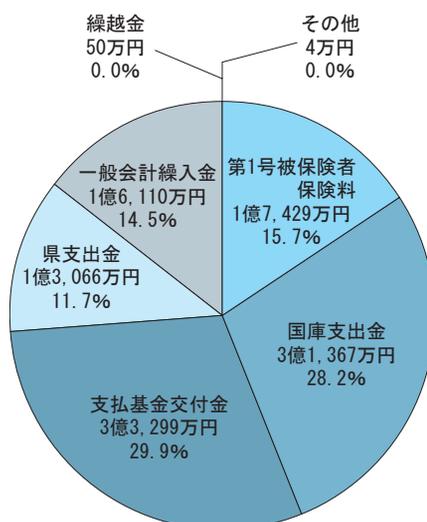
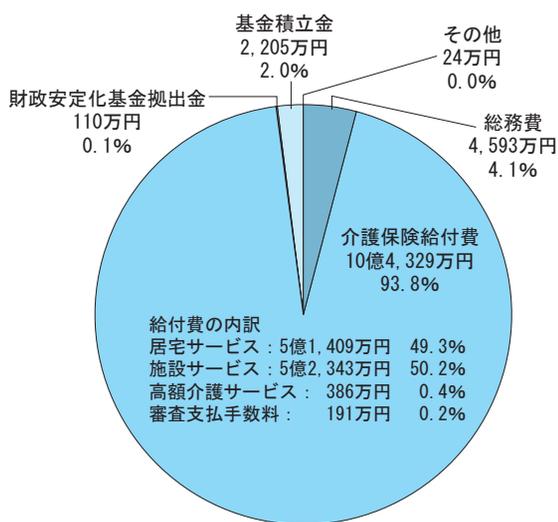
# 白鷹町の介護保険

## 平成15年度決算

平成15年度の白鷹町介護保険特別会計は、歳入総額11億1,325万円、歳出総額11億1,261万円となりました。介護保険給付費は、認定者・サービス利用者の増加により、10億4,329万円、昨年度から6・3%の伸びとなりました。65歳以上のかたのうち、75歳以上のかた（後期高齢者）が74歳未満のかた（前期高齢者）の数を上回り、介護認定を受けるかたも増えています。介護の問題は、地域全体で支えていかなければならない重要な課題です。介護保険は、利用しないで済むのがいちばんですが、もし介護が必要な状態になったときには皆さんの家庭での生活を支える大切な仕組みです。これからも皆さんのご理解とご協力をよろしく願います。

歳出：11億1,261万円

歳入：11億1,325万円



### 要介護等認定者数などの比較（年平均）

	前期高齢者 (65～74歳)	後期高齢者 (75歳以上)	要介護等 認定者数	介護サービス 利用実人数	利用率 (利用者÷認定者)	居宅サービス 利用者数	施設サービス 利用者数
平成14年度末	2,484人	2,420人	690人	607人	88.0%	457人	152人
平成15年度末	2,382人	2,542人	785人	689人	87.8%	538人	155人

※同一月の居宅・施設両サービス利用者がいるため、両サービスの合計と介護サービス利用実人数は一致しません。

### 介護保険給付費の内訳

#### ●施設サービス費

サービスの種類	サービスの内容	支出額	比率
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	常に介護が必要で自宅での介護が困難なかが入所し、介護などの日常生活の世話、機能訓練、健康管理などが受けられます。(町内施設：白光園)	4億1,985万円	80.2%
介護老人保健施設 (老人保健施設)	病気やけがなどの治療後、リハビリテーションなどを必要とするかが入所し、医学的管理下における、介護、看護、リハビリテーションなどが受けられます。(町内施設：平成16年7月から、十王に「白鷹あゆみの園」が開所しました)	1億248万円	19.6%
介護療養型医療施設	長期にわたって療養が必要なかが入所し、療養上の管理、看護、医学的管理下における介護などの世話、リハビリテーションなどが受けられます。(町内施設：なし)	110万円	0.2%
施設サービス費合計		5億2,343万円	100.0%

#### ●高額介護サービス費

サービスの種類	サービスの内容	支出額
高額介護サービス費	1カ月の利用者負担額が、一定の上限額（一般世帯は37,200円）を超えた場合、超えた分が払い戻されます。(申請が必要です)	386万円

## ● 居宅サービス費

サービスの種類	サービスの内容	支出額	比率
訪問介護	ホームヘルパーが訪問して入浴、排泄、食事などの介護をします。	6,979万円	13.6%
訪問入浴介護	浴槽を積んだ浴槽車が自宅を訪問し、入浴サービスを行います。	98万円	0.2%
訪問看護	看護師などが自宅を訪問し、看護などを行います。	2,888万円	5.6%
訪問リハビリテーション	専門職が自宅を訪問し、リハビリテーションを行います。	116万円	0.2%
通所介護(デイサービス)	デイサービスセンターなどに通い、入浴・食事の提供などを受けます。	1億3,848万円	26.9%
通所リハビリテーション	介護老人保健施設などに通い、リハビリテーションを行います。	5,555万円	10.8%
福祉用具貸与	貸与の対象として定められた福祉用具(車いす・特殊寝台・歩行器等)の貸付を受けます。	3,040万円	5.9%
短期入所生活介護(ショートステイ)	特別養護老人ホームなどに短期間入所し、入浴、排泄、食事などの介護を受けられます。	1億749万円	20.9%
短期入所療養介護(ショートステイ)	介護老人保健施設などに短期間入所し、看護、医学的な管理のもとでの介護・機能訓練などが受けられます。	47万円	0.1%
居宅介護支援	ケアマネジャーが利用計画の作成などのケアマネジメントを行います。(利用者負担なし)	5,004万円	9.7%
居宅療養管理指導	医師、歯科医師、薬剤師などが療養上の管理や指導を行います。	775万円	1.5%
痴呆対応型共同生活介護(グループホーム)	比較的安定した痴呆の方が共同生活をする住居において、入浴、排泄、食事などの介護が受けられます。	1,201万円	2.3%
特定施設入所者生活介護	有料老人ホームなどで入浴、排泄、食事などの介護が受けられます。	74万円	0.1%
福祉用具購入費	保険対象となる福祉用具を購入し、後で費用の9割を町から払い戻しを受けます。	210万円	0.4%
住宅改修費	保険対象となる住宅改修を行い、後で費用の9割を町から払い戻しを受けます。	825万円	1.6%
居宅サービス費合計		5億1,409万円	100.0%

## ● 審査支払手数料

種類	内容	支出額
審査支払手数料	介護サービス事業者からの請求等についての審査・支払いなどに関する事務を国保連合会に委託しており、その手数料を支払います。	191万円

### 「痴呆症」と「老化による物忘れ」の違い

痴呆症	老化による物忘れ
病気である	病気ではない
進むことが多い	半年～1年では変化なし
物忘れを自覚していない	物忘れの自覚がある
体験のすべてを忘れる(食事を食べたこと自体を忘れるなど)	体験の一部を忘れる(食事のメニューが思い出せないなど)
物忘れ以外に時間や判断が不確かになる	記憶障害のみ
物盗られ妄想などの精神症状を伴うことがある	他の精神症状を伴わない

**痴呆症を正しく理解しましょう**

平均寿命の延伸などに伴って痴呆症状がある高齢者が増加しています。痴呆症は、お年寄りの日常でのちよつとした物忘れなどの生活の変化を「年だから」と見過ごしているうちに、次第に症状が進み、自宅での介護が非常に困難になることが多い病気です。

日常のさまざまな場面で、「おかしい」と感じたなら、まずかかりつけのお医者さんに相談しましょう。なるべく早く診察を受けることが、治療・予防への近道です。

### 「痴呆症」をテーマに

研修会を行います

いつ 10月31日(日)

午前9時30分～11時45分

▼どこで 鮎貝赤坂新町公民館(遊和館)

▼内容

・講演会「痴呆症をもっと知ろう」～早期発見・上手な対応をめざして～

・講師

精神科医師 吉川順先生

▼申込しめきり

10月25日(月)

\*実際にご家族を介護されているかた、痴呆症について知りた

いかたなど、どなたでも参加できます。

介護保険料に関するQ&A

Q. 65歳になると、介護保険料は年金から引かれると聞きました。町から納付書が送られてきました。なぜでしょう。

A. 年金からの特別徴収は、原則として65歳に到達した年度の翌年度の10月からになり、それまでは納付書による納付(普通徴収)をお願いしています。ただし、年金の年額が18万円未満のかたや、遺族年金や障害年金等、受給している年金の種類によつては、普通徴収となります。

### ■ 申込・問い合わせ

健康福祉課介護支援係

(☎ 86-0112-0213)



平成17年度

# 保育園児を募集します

## ◆ 保育園入所対象児童は

家庭の都合により、家庭で保育できない状態にある乳幼児です。

## ◆ 申し込み方法

初めて保育園に入所するお子さんの場合（新規）

① 申込書など関係書類を保育園または健康福祉課児童係で受け取る。

② 必要事項を書いて書類等の準備をする。不明な点は、提出する時にご相談ください。

③ 期日までお近くの保育園（ひがしね保育園は修繕工事のため東根地区公民館）または健康福祉課児童係へ書類等を提出する。

入所申込書と関係書類を表2の日程で受け付けます。入所申込書は、各保育園及び健康福祉課児童係に準備してありますので、各自お取り寄せください。

また、現在、入所しており、引き続き保育を希望する場合は、今回の申し込みは必要ありませんが、保育園を通じ「世帯状況調査」などの提出をお願いします。

現在の保育園から、ほかの保育園に入所される場合は、新規の申し込みをお願いします。

## ◆ 保育料は

国の定める基準に基づき保護者の所得状況と児童の年齢により決まります。

平成16年度の保育料は表3のとおりです。

## ◆ 入所承諾は

1月末に文書にて通知します。（すでに就学前まで承諾されているかたには通知いたしません。）

表1 募集内容と保育サービス

施設名	定員	対象	保育サービス	保育形態
こぐわ保育園	90	3～5歳	時間延長保育（ただし、土曜日の午後は除く）、一時保育	異年齢混合保育（3、4、5歳）
あゆかい保育園	120	0～5歳	時間延長保育、乳児保育（3カ月検診後）、一時保育	異年齢混合保育（3、4、5歳）
よつば保育園	90	0～5歳	時間延長保育、乳児保育（3カ月検診後）、一時保育	年齢別保育
ひがしね保育園	90	3～5歳	時間延長保育（ただし、土曜日の午後は除く）、障害児保育、一時保育	異年齢混合保育（3、4、5歳）
あらと保育園	150	0～5歳	時間延長保育、一時保育、乳児保育（産休明け保育含む）	年齢別保育（0、1、2、5歳） 混合保育（3、4歳）

\*対象児童年齢は、平成17年4月1日現在のものとします。

\*一時保育については、各施設の入所対象児童と同年齢の児童とします。

平成17年1月1日より

# 自動車リサイクル法が はじまります



全国では年間約400万台の使用済み自動車が発生しています。このごみを減らし、資源を無駄遣いしない、リサイクル型社会をつくるため、所有者、メーカー、関連事業者の役割を定めた法律が自動車リサイクル法です。

## Q. どんな自動車が対象になるの？

A. 原則としてすべての四輪自動車が対象です。トラック・バスなどの大型車、商用車も含まれます。もちろん、現在廃車してある車も対象です。

## Q. どんなことが変わってくるの？

A. すべての自動車にリサイクル料金が発生します。許可を受けた事業者しか自動車の廃棄処理を行えなくなります。

## Q. リサイクル料金って何？

A. 自動車ごとにメーカーや輸入業者が設定します。リサイクル料金は自動車のリサイクルの障害となっているシュレッダーダスト・フロン・エアバックのリサイクル・適正処理に使われます。さらに、一部はリサイクル料金の管理や、情報管理にも使われます。

## Q. リサイクル料金はいつ、どこへ支払う必要があるの？

A.

自動車の種類	いつ	どこへ
新車	購入時に	新車ディーラー
今お乗りのクルマ	次の車検の時までに	運輸支局内の窓口や整備事業者へ
車検を受けずに廃車にする場合	廃車にする時	山形県に登録した引取り業者
既に廃車にしてある車	撤去を行う時	山形県に登録した引取り業者

※以上のように、登録した事業者しか廃車・リサイクルする自動車を扱えないようになります。

■詳しいお問い合わせは  
町民課暮らし・環境推進係 (☎85-6131)  
置賜総合支庁環境課 (☎0238-26-6034)

表2 申し込みの受付日時と場所

受付場所	受付日時
こぐわ保育園 ☎ 85-5409	11月1日(月) 午前9時~11時30分
東根地区公民館 ☎ 85-2228	11月2日(火) 午前9時~11時30分
あゆかい保育園 ☎ 85-2369	11月4日(木) 午前9時~11時30分
よつば保育園 ☎ 85-0084	11月5日(金) 午前9時~11時30分
あらと保育園 ☎ 85-3160	11月8日(月) 午前9時~11時30分

\*現在、ひがしね保育園が修繕工事中のため、東根地区公民館で受付を行います。

\*このほか、11月1日(月)から11月12日(金)まで、児童係(健康福祉センター)でも受け付けます。

(土・日・祝日を除く。月曜日は夜7時まで)

表3 平成16年度保育料

世帯の課税状況	3歳未満児	3歳以上児
生活保護世帯	0円	0円
町民税・所得税非課税世帯	8,000円	5,000円
町民税課税・所得税非課税世帯	17,000円	14,000円
所得税課税世帯	25,000円 ~50,000円	19,000円 ~36,000円

\*1世帯から2人の児童が入所する場合は、1人は半額に、3人以上が入所する場合は、1人は半額、もう1人は10分の1の額となります。



## 問い合わせ

健康福祉課児童係  
(健康福祉センター内・☎86-0121)  
または各保育園(ひがしね保育園除く)

# 白鷹町行財政改革実施計画の進捗状況をお知らせします。

町では、平成13年度から平成17年度までを計画期間とした「白鷹町行財政改革大綱」を策定し行財政改革に関するさまざまな取り組みを行っています。平成15年度の主な取り組み状況は以下のとおりです。町では今後も行財政改革を積極的に推進してまいりますので、皆様のご意見をお待ちしています。

■問い合わせ 政策改革課行財政改革係 (☎85-6124)

取り組み事項	具体的な施策	平成15年度の状況等 (平成16年3月31日現在)
1. 事務事業の見直し	◆行政ニーズの把握	
	①移動町長室の開催	①4箇所で開催 ・中山地区、貝生地区、荒砥一区、健康福祉センター(保育園保護者対象) ②59件受付
	②広報係直通便の継続実施	
	◆事務事業の民間委託の推進	
	①町立病院事務(医事事務)の委託 ②調理場、保育園・病院の調理部門の業務委託検討	①平成15年度より実施 ②民間に委託するための実施方法、時期等について引き続き検討
2. 組織機構の見直し	◆主体的な住民の地域づくりの支援	
	①まちづくり総合助成事業、生涯学習助成事業の実施	①協働のまちづくり推進助成事業4件、生涯学習推進助成事業2件
	◆町民ニーズに対応できる組織機構の確立	
	①地域住民の自主的、主体的な活動による公民館運営 ②公立の役割を堅持しつつ、保育分野を民間に委託する方向での検討	①平成17年4月より実施予定の地域の主体的運営に向けた公民館運営の検討 ②民間に委託するための実施方法、時期など基本的な事項について引き続き検討
	◆各種審議会のあり方検討	
3. 定員管理及び給与の適正化	①各種審議会の設置の見直し ②各種審議会への女性の登用	①各種審議会委員の公募の実施(振興審議会委員、協働のまちづくり検討委員) ②平成15年度女性登用率 29.35%(平成14年度 24.66%)
	◆適正な定員管理の推進	
	①定員適正化計画の策定と推進 ②事務改善委員会による積極的な組織機構の見直し	①職員数 対前年比2人減(一般会計分は5人減)(4月1日現在) ②係の新設・統合 ・新設:1係(環境ISO係)、統合:8係→4係
	◆適正な職員の給与水準の確立	
	①職員給与の公表	①町広報12月12日号に「職員給与のあらまし」を掲載 ・特別職の給与、管理職の管理職手当の削減 町長7% 助役3% 教育長2% 管理職手当10% (平成15年1月から平成16年3月まで)
	◆特殊勤務手当の見直し	
	①手当の必要性の検討と見直しの推進	①旅費支給基準の見直し ・陸路で県内75 <sup>キ</sup> 未満の出張に日当は支給しないこととした
	◆時間外手当の縮減	
	①時間外命令の徹底 ②時間延長(窓口等)と時差出勤の導入	①時間外手当の縮減 前年度対比39.4%減 (H14:63,681千円 H15:38,587千円) ②平成14年10月より全職場で毎週月曜日午後7時まで業務延長を実施 (15年度実績 51日実施 計1,047人来庁 一日平均20.5人)
	4. 職員の能力開発	◆職員の育成
①人材育成基本方針の策定		①平成16年3月白鷹町人材育成基本方針を策定
◆職員研修の充実		
①町独自研修の実施 ②町村職員研修所、山形県職員研修所等主催の研修会への派遣		①新採職員研修、行政評価システム研修、環境ISO研修など ②山形県職員研修所42人、置賜職員研究協議会9人、その他4人
◆人事交流の実施		
①山形県等との交流人事の実施	①県への派遣1人(山形県職員研修所)	
5. 行政の情報化の推進と行政サービスの向上	◆開かれた町政を目指して	
	①広報、インターネット等を活用した行政情報の積極的公開	①ホームページの内容充実 ・申請書のダウンロード、新着情報、町長行動日誌等を新設
	◆来庁者に優しい役所	
①来庁者対応マニュアルの作成	①来庁者対応マニュアルを作成、全職員に配布	
6. 公共施設の設置及び管理運営	◆公共施設の運営コストの縮減	
	①効率的な施設管理	①地区公民館における地域の主体的・効率的運営に向けた検討
7. 財政及び公営企業の健全化	◆財政の健全化	
	①経常経費の削減	①平成16年度予算編成時に経常経費のマイナスシーリングを実施 ・物件費30%、補助費10%の減
	◆財政指標の公開	
	①予算、決算など分かりやすい財政情報の公開 ②一般会計のバランスシートの作成と公開	①予算概要書「わかる!! まちのしごと2003」を発行し全戸配布 ②一般会計のバランスシートを作成し概要を町広報等で公表 ・町民一人当たり資産合計 1,660千円(平成15年3月31日現在)
その他		環境ISOの認証取得に向けた取り組みを開始

# 地区公民館の

## 館長代理・主事を募集します

この町が好きで、やる気とアイデアがあり、  
地域のかたがたとともに活動できるかたを募集します。

### ▼受付期間

10月18日(月)～

10月29日(金)まで

### ▼受付時間

午前8時30分～午後5時

(月曜日は夜7時まで)

土、日曜日を除く)

### ▼申込場所

教育委員会

生涯学習・スポーツ推進係

(郵送でも可、29日必着)

### ▼申込手続

指定の採用試験申請書に必

要事項を書いて、写真(3カ

月以内に撮影したもので、ヨ

コ3<sup>センチ</sup>×タテ4<sup>センチ</sup>、無帽、上

半身、正面)を添えて提出し

てください。申請書は教育委

員会・各地区公民館に準備し

ています。町ホームページか

らもダウンロードできます。

### ▼応募資格

・町内に住所を有するかた、

または、平成17年4月1日

までに町内に住所を有する

予定のかた

### ●館長代理

・昭和15年4月2日から昭和

45年4月1日までに生まれ

たかた

### ●主事

・昭和25年4月2日から昭和

62年4月1日までに生まれ

たかた

### ▼採用人員

館長代理6人 主事6人

### ▼採用の決定

11月14日(日)(会場は中央

公民館)に面接・作文(当日

課題指定)試験を行い、作文

審査後に最終審査会を開催し、

総合的に判断し決定します。

採用決定は12月中旬頃に書面

で通知します。

### ▼雇用期間

平成17年4月1日から平成

18年3月31日までの1年間

(再雇用は可能。館長代理は

3年間、主事は2年間再雇用

が可能。原則として、館長代

理は3年後、主事は2年後、再

公募とする。再応募は可能。

ただし、館長代理は満65歳、主

事は満55歳になる年度まで)

### ▼雇用条件

①身分は非常勤嘱託職員。原

則として勤務時間は、月々

金曜日の午前9時～午後5

時の間の週30時間(変更労

働時間制)。休日は、土、日

曜日及び祝日。年末年始休

暇12月29日～1月3日まで。

②給与(月額)

・館長代理 20万円

・主事 16万円

③健康保険及び厚生年金保険

に加入。

### ▼職務内容

①地区公民館が行う各種事業

## 平成16年度 社会教育振興大会のご案内

### テーマ

「絆」人間と人間との関わり合いの大切さを 今あらためて問う  
サブテーマ「心を育む原風景 紡ぎ織りなす愛とは」

▼いつ 10月23日(土)午後1時30分～4時15分(終了予定)

▼どこで 白鷹町中央公民館大ホール

▼オープニング

・「愛のコーラス」合唱(東中学校生徒)

・大会に寄せてのメッセージ

・「わがこころの原風景」風戸強さん(作詞者・鮎貝出身)

▼表彰

・社会教育功労者

・読書感想文コンクール

▼記念講演

・テーマ「漂流する日本 ～イラクと北朝鮮のはざままで～」

・講師 田勢康弘さん(日本経済新聞社コラムニスト)

※事前に申し込みが必要です。

■申込・問い合わせ 教育委員会生涯学習・スポーツ推進係

(☎85-6147)

の企画、実施

②地区公民館施設の維持管理

③各種団体の育成指導

④その他社会教育及び地域づ

くり等の事業に関すること

※業務全般にパソコンが導入

され、エクセル及びワード

の操作が必要です。

■問い合わせ  
教育委員会  
生涯学習・スポーツ推進係  
(☎85-6147)

## 白鷹学講座パート1 門脇厚司講演会



9月6日、パワーセンター白鷹において立川町出身で筑波女子大学長の門脇厚司さんに「子どもの社会力を育てる 大人とは地域とは ー今自分たちの社会力を問う」と題してご講演いただきました。社会力とは社会をつくっていく力であり、大人が社会力を持つことで、子どもたちの社会力が高められるとお話いただきました。また、講演後「こんな人に育てたい 育ちたい」をテーマに意見交換会が開かれました。

## 交通事故、詐欺被害防止を呼び掛け 高齢者世帯訪問事業



9月30日、お年寄りの安全な生活を守ろうと、高齢者世帯訪問事業が行われました。これは、交通安全母の会が主催したもので、交通安全母の会、交通安全協会、防犯協会などから約30人が参加。3人1組10班に分かれて荒砥地区の高齢者世帯210戸を回り、交通事故防止やオレオレ詐欺被害の防止を呼び掛けました。

## 田んぼの学校 子どもたちが魚つかみ取り体験



9月15日、鮎貝小学校の1、2年生が箕和田地内の水路で魚のつかみ取りを体験しました。これは、鮎貝堰土地改良区の教育支援プログラム「田んぼの学校」の一環として行われたもの。子どもたちは歓声を上げながら魚を追いかけていました。また、捕まえた魚はその場で炭火焼にいただきました。

## 一つひとつ丁寧に取りました 児童たちが食用菊の花びら取り



9月16日、荒砥小学校の2年生41人が、学校給食共同調理場で給食用の食用菊「もってのほか」の花びら取りを行いました。これは、児童に自分たちが食べる給食の調理に触れてもらおうと企画されたもの。この日準備された食用菊は約6キ。児童たちは量の多さに苦労しながらも、一つひとつ丁寧に作業を進めていました。この菊は、17日の給食でおひたしとして出されました

## 第12回東北学生駅伝対校 選手権大会

9/23 スポーツ公園及び周辺コース

▼男子（8区間71キ）

1位 東北福祉大学

2位 東北大学

3位 東北学院大学

▼女子

（5キ上位6人の合計タイム）

1位 東北学院大学

2位 富士大学

3位 秋田大学

\*男子の1位、2位、女子の1位チームは11月の全日本大学駅伝に出場します。

## 第19回 町民ソフトボール大会

8/31〜9/2 ソフトボール場

▼一般男子

1位 仲町

2位 ミラクル

▼一般女子

1位 東根トシちゃんズ

2位 鮎貝レディース

3位 荒砥

▼壮年

1位 町下

2位 白鷹エンゼルス

3位 鮎貝A

# 入賞おめでとう

## 第39回白鷹若鮎マラソン大会

9月19日(日) 蚕桑小学校～ 日本陸上競技連盟公認コース



### ハーフマラソン 一般の部

1位	舟場保之	大阪府池田市	1:15:12
2位	片岡 淳	新潟県新潟市	1:18:34
3位	飯塚伸之	群馬県藤岡市	1:23:17
4位	後藤信郎	村山市	1:23:41
5位	柏倉伸宏	大江町	1:26:46
6位	黒田康二	寒河江市	1:27:34

### 10マイル 一般の部

1位	坂井正則	鶴岡市	56:16
2位	長岡輝喜	朝日町	56:21
3位	マイケルピーターズ	山形市	56:38
4位	柳沼久司	福島県三春町	58:03
5位	結城正孝	山形市	59:00
6位	柴橋政明	寒河江市	1:02:06

### 10km 高校の部

1位	山下輝夫	米沢商業高校	37:24
2位	青柳俊介	米沢LXCスキークラブ	37:57
3位	田中孝治	米沢LXCスキークラブ	41:04
4位	佐久間雄大	米沢LXCスキークラブ	42:34
5位	高橋春輝	米沢LXCスキークラブ	46:25

### 10km 高校の部(団体)

1位	米沢LXCスキークラブ	2:48:00
----	-------------	---------

### 10km 一般の部

1位	志田 学	山形市	32:26
2位	阿部和幸	山形市	33:05
3位	川口亮平	宮城県仙台市	34:35
4位	羽方茂浩	埼玉県所沢市	34:45
5位	荒井 学	山形市	35:37
6位	佐藤修一	立川町	35:39

### 5km 中学男子3年の部

1位	黒澤 悠	飯豊中学校	17:21
2位	大瀧雄三	西中学校	18:59
3位	田口雄助	石川中学校	19:10
4位	西村鷹一	米沢Jr.XCスキークラブ	19:15
5位	伊藤 優	飯豊中学校	20:04
6位	田林晃徳	飯豊中学校	21:06

### 5km 女子の部

1位	樋口尚子	米沢商業高校	20:23
2位	大木 香	米沢商業高校	20:40
3位	荒川真木子	神奈川県鎌倉市	20:44
4位	安部智美	米沢商業高校	21:41

5位	近藤泰子	朝日町	24:12
6位	長谷川洋子	新潟県新潟市	25:35

### 5km 女子の部(団体)

1位	米沢商業高校	1:29:30
----	--------	---------

### 5km 壮年男子の部

1位	海野宏行	朝日町	17:42
2位	竹田雅量	白鷹町	18:29
3位	相馬知彦	宮城県仙台市	18:51
4位	小林幸一	白鷹町	19:21
5位	伊藤正則	鶴岡市	19:22
6位	伊勢宏志	千葉県銚子市	19:26

### 3km 中学男子1・2年の部

1位	加地史明	米沢第四中学校	9:50
2位	伊藤将太	米沢第四中学校	10:11
3位	小川直也	東中学校	10:24
4位	山口廣紀	飯豊中学校	10:25
5位	渡部諒太	飯豊中学校	10:28
6位	菅野駿之介	米沢第四中学校	10:28

### 3km 中学男子1・2年の部(団体)

1位	東中学校	1:07:21
2位	米沢第四中学校	1:08:19
3位	西中学校	1:08:36

### 3km 中学女子の部

1位	信夫香織	西中学校	11:08
2位	神戸蘭子	長井南中学校	11:37
3位	鈴木杏美	飯豊中学校	11:40
4位	神田咲希	米沢第四中学校	11:51
5位	遠藤希実	飯豊中学校	12:12
6位	工藤真由	長井南中学校	12:17

### 3km 中学女子の部(団体)

1位	西中学校	50:05
2位	飯豊中学校	50:24
3位	長井南中学校	50:52

### 2km 一般の部

1位	前村浩介	白鷹町	9:05
2位	小林幸一	白鷹町	9:05
3位	前田延文	白鷹町	9:39
4位	濱田真一	上市市	9:48
5位	黒田常義	白鷹町	10:11
6位	長岡 満	白鷹町	10:26

### 2km 小学1年の部

1位	村上魁人	東根小学校	9:58
2位	紺野蒼天	東根小学校	10:21
3位	菅 守継	蚕桑小学校	10:22
4位	長岡拓海	鮎貝小学校	10:27
5位	金田日菓子	蚕桑小学校	10:37
6位	梅津香穂	東根小学校	10:41

### 2km 小学2年の部

1位	庄子晃平	桜田小学校	9:03
2位	海老名涼	鷹山小学校	9:40
3位	吉村昂訓	蚕桑小学校	9:43
4位	菅桂太郎	蚕桑小学校	9:49
5位	田苗遼平	蚕桑小学校	9:55
6位	丸川 丞	鷹山小学校	9:59

### 2km 小学3年の部

1位	色摩絵美	米沢ジュニア陸上クラブ	8:23
2位	青木智弥	東根小学校	8:29
3位	桐生康平	平野小学校	8:30
4位	村上駿斗	東根小学校	8:33
5位	高橋さおり	米沢ジュニア陸上クラブ	8:39
6位	近田隼人	米沢Jr.XCスキークラブ	8:50

### 2km 小学4年の部

1位	高野 光	鮎貝小学校	8:11
2位	佐藤剛士	蚕桑小学校	8:12
3位	坪田 神	米沢ジュニア陸上クラブ	8:18
4位	高橋祐太	東根小学校	8:21
5位	長岡恭紫	鮎貝小学校	8:32
6位	高橋宏充	東根小学校	8:38

### 2km 小学5年の部

1位	澤浦将光	荒砥小学校	7:45
2位	紺野圭汰	鷹山小学校	7:57
3位	沖田康平	蚕桑小学校	8:10
4位	赤間宏太郎	鮎貝小学校	8:11
5位	山口美里樹	米沢ジュニア陸上クラブ	8:17
6位	小形真人	東根小学校	8:22

### 2km 小学6年の部

1位	菅井拓人	宮宿小学校	6:51
2位	我妻徹平	米沢ジュニア陸上クラブ	6:56
3位	紺野 凌	鷹山小学校	7:02
4位	横山雄太	米沢ジュニア陸上クラブ	7:06
5位	佐藤 譲	米沢ジュニア陸上クラブ	7:10
6位	色摩正幸	米沢ジュニア陸上クラブ	7:24

完走者797人



# いっぱい遊んで元気に育つ!!

子どもたちがいっぱい遊んで元気に育つためには、安心して外でのびのびと遊ぶことが大切です。それはたとえば、地域の中で、のびのびと外遊びをしている暮らしです。

## こんなふうに変えていこう

	H15年	H22年(目標値)
友だちと外で元気良く遊ぶ	95.1%	→ 100%
地域の子どもたちに声をかけたり見守ったりしている	55.3%	→ 80%



## サッカーに夢中の安部里香さん(中山小6)、大寛くん(中山小3)にインタビュー!



〈中山小学校で、元気ニコニコががんばってます!〉

**質問** サッカー(外遊び)とゲームではどちらが楽しいですか?

**大寛くん** ゲームもおもしろいけど、外で遊ぶのが好き。自転車乗りも好きだけど、やっぱりサッカーが好き。大きくなったらサッカー選手になりたいな。

**里香さん** 小学校のみんなとサッカーをして遊んでいます。外で遊びたいけど、中学生になるからだんだん勉強もがんばらないと…。それでも最近バスケにもチャレンジしています。

**お家の人からのメッセージ** 汗を流して帰って来ると、もう明るく生き生きとしてその日のことを話してくれます。のびのびと何か一つのことに夢中になっていることがうれしいです。

**インタビューしてくれた戸借さん(中山)から** 勉強も大事だけど、外で思いっきり泥まみれになって遊ぶこともいいことだよ。

子どもたちが元気いっぱい育つために、安心して外遊びをしたり、年の違う友だちと遊んだり、子どもたちの健康な暮らしを目指して!!

- 町や公民館、地域の行事に参加しよう。
- 地域の行事などに参加するよう声がけしよう。
- お家の人と一緒に遊ぼう。
- 地域の人子どもに声をかけたり見守ったりしよう。

## 募集しま〜す!

- \* 心にゆとりを持ちながら元気に暮らしている働き盛りのかた
- \* 楽しみや生きがいをもって元気に暮らしているお年寄り

そんな元気ニコニコのかたの情報を募集しています。自薦、他薦は問いません。情報をお寄せください。

健康福祉課健康推進係 ☎86-0210

# 環境コーナー

環境問題、そしてごみを減らすための4つのRをご存知ですか?

**R e f u s e (リフューズ)**  
発生源でごみになるものを断つことです。

過剰包装を断るなど、ごみになるものを売らない買わない作らないなど、ごみになることが予想できるものを発生源において断る、断つこと。

**R e c y c l e (リサイクル)**  
資源として再利用することです。

**R e d u c e (リデュース)**  
買う量・使う量を減らすことです。

缶・びん・プラスチック・ペットボトルなどを、資源ごみとしてきちんと分別し、循環利用すること。

**R e u s e (リユース)**  
くり返し使うことです。

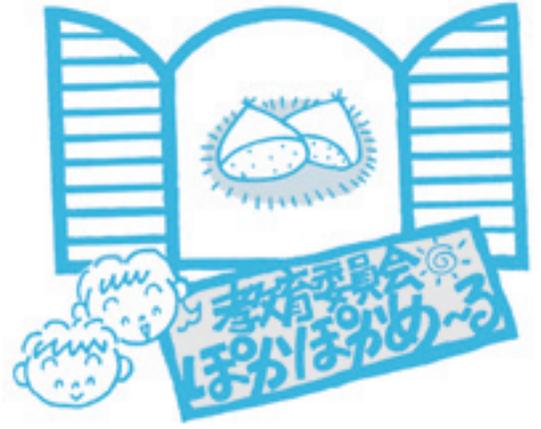
大量生産・大量消費・大量廃棄の使い捨て型のライフスタイルを見直すことは、結果的には家計の節約にもつながります。発生させないこと、減らすこと、くり返し使うこと、そして再利用することが必要です。限りある資源を大切に、毎日のくらしを見直しましょう。

使い捨て容器でなく、何度か使える容器に入った製品を選ぶこと。フリーマーケット、図書館の利用なども再使用に

必要です。限りある資源を大切に、毎日のくらしを見直しましょう。

■ 問い合わせ  
町民課くらし・環境推進係

( ☎ 85-6131 )



白鷹町誕生50周年記念写真集

写真で綴る明治・大正・昭和の歩み

「白鷹 思い出写真館」  
を販売しています。

### 予約申し込みをされたかたへ（代金は4,500円です）

- 隣組回覧で申し込みをされたかたは、10月15日（金）までに各地区公民館でお受け取りください。
- 教育委員会へ直接申し込まれたかたは、至急教育委員会文化振興係へおいでください。
- 問い合わせ 教育委員会文化振興係（☎85-6146）

## 平成16年度 荒高祭開催！

今年もやってまいりましたこの季節！荒高祭を開催します！

テーマは

### flying colors

～夢をかかげよう～

に決定しました。

\*意味は「旗を掲げる」「大成功」という意味です。

▼日時 10月29日（金）・30日（土）

一般公開は30日です。

▼企画内容

合唱コンクール、各クラス企画、執行部企画、部活動企画、委員会企画などいろいろな催しものがあります。みんなこの日のために準備に力を注いでいます。とてもよいものになっています。ぜひお越しくください。

今回は「夢をかかげよう」ということなので、荒高祭に向けての夢をかかげて当日は大成功に終わることを願っています。そして最高の思い出をつくりましょう。

30日が一般公開ですので、町民の皆さん、他校の皆さん大歓迎です。友だちや知り合いを誘ってぜひ見に来てください。お待ちしております。

（生徒会広報委員長 金田雄太）

荒高がわら版

# 10月は土地月間です

一定面積(※)以上の土地取引には  
届出が必要です  
届出は契約後の  
2週間以内にしましょう

※一定面積とは？

(届出の必要な土地取引)

(1) 都市計画区域

5,000㎡以上  
(5反歩)



(2) 都市計画区域以外の区域

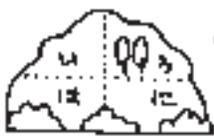
10,000㎡以上  
(1町歩)



■土地取引届出及び地価調査への問い合わせは政策改革課 企画・協働のまちづくり推進係 (☎85-6123) へどうぞ

◇一団の土地取引についても届出が必要です。

(例)



売主人 (土地) 買主人  
甲さん (1) 乙さん  
丙さん (2) 丁さん  
戊さん (3) 己さん

(いろいろは4反) は一定面積

- 届出の必要な取引
- 売買
  - 交換
  - 営業譲渡
  - 譲渡担保
  - 代物弁済
  - 共有持分の譲渡
  - 地上権、賃借権の設定、譲渡
  - 予約完結権、買戻権
- など譲渡

## 1. 対前年度変動率 (%)

	住宅地	商業地	準工業地	工業地	調区内宅地
山形県平均	-3.7	-7.2	-5.3	-5.1	-2.2
白鷹町平均	-2.7	-6.5	-	-8.9	-

## 2. 白鷹町基準地価格

基準地の所在	今年価格 (円/㎡)	前年価格 (円/㎡)	変動率 (%)
大字荒砥甲字長表五788番23(仲町公民館付近)	20,800	21,200	-1.9
大字鮎貝字八幡一1104番4 外3筆(新野医院付近)	11,500	11,900	-3.4
大字十王字本宿2934番1(本宿7町内)	10,300	10,600	-2.8
大字鮎貝字内町二3284番4 外1筆(内町通り中央)	18,700	20,000	-6.5
大字鮎貝字神明六2886番2 外3筆(ニチ口付近)	14,300	15,700	-8.9
大字黒鴨字澤入2132番18 外2筆(山林)	45	49	-8.2

## 平成16年度 地価調査結果について

9月22日に県から平成16年度地価調査結果が公表されましたが、本町に関するものは左表のとおりです。

### ◎地価調査とは

地価調査とは、県内全市町村を対象として、各地域で基準となる土地(これを基準地といいます)を選んで、その適正な土地価格を公表するもので、土地を売買する際の目安にしてください。また、地価調査価格は、国・地方公共団体等が公共用地を買収する場合の基準とされるほか、知事が国土地利用計画法に基づいて土地売買の届出があつた土地の取引価格の審査・分析をするときの基準ともされるもので、適正な地価の形成に大きな役割を果たしています。

がわかりますので、土地売買のときには、まず地価調査価格をお調べください。地価調査の基準地は、皆さんの身近なところにあります。なお、地価調査価格は、7月1日現在の価格ですので、その後の地価動向も考慮する必要があります。

### ◎地価調査結果については町役場で簡単に閲覧できます。

地価調査の基準地価格、基準地が接する道路の種類・幅員、基準地の周辺の土地利用状況等を詳しく記載した地価調査の関係書面は、町役場及び県庁で、誰でも簡単に閲覧できるようになっています。

### ◎一定面積以上の土地については売買等の取引をする場合は届出が必要です。

◎土地売買のときには、まず地価調査価格を調べましょう。売買の対象となる土地の条件(土地の形状、道路の条件、最寄駅からの距離、上下水道の整備状況など)を基準地の条件と比較すれば、およその適正な価格

市街化区域は2000㎡、市街化区域以外の都市計画区域は5000㎡、都市計画区域以外の区域については10000㎡以上の土地の売買等を行う場合は、一定の区域を除いて、契約を結んだ後2週間以内に届出が必要ですので、買い主が必ず町(政策改革課)に届けてください。



## 歌って変わるの？

アパレンジャー、アンパンマンと  
アニメの歌をうたっていたときの  
こと  
Aくん「あー、ほくよ、パーマン  
の歌も知ってるぜ」  
せんせい「本当。先生もパーマン  
の歌だったら知ってるよ」  
Aくん「うたうぞ」

せんせい「どうぞ」  
Aくん「パーマン！ピーマン！ブ  
ーマン！・・・」  
せんせい「????」  
Aくん「じょうずだべ」  
以前の歌が変わったのかな？

## 今月のテーマ 「寄附の禁止」



明るい選挙の  
イメージキャラクター  
「選挙のめいすいくん」

### ◆政治家からの寄附の禁止

選挙の有無に関わらず、政治家が選挙区内の人にお金や物を贈ることは、特定の場合（親族に対して行う場合など）を除いて一切禁止されています。有権者が求めてもいけませんのでご注意ください。

### ◆後援会などからの寄附の禁止

政治家からの寄附と同様に、政治家の後援団体（後援会など）が行う寄附、政治家の関係会社などからの寄附なども禁止されています。（ただし、「後援団体の設立目的により行う行事または事業に関する寄附」は例外とされています。が、この場合も花輪、香典、祝儀などは禁止されています。）

- ・ 禁止されている寄附の例
  - ・ 病気見舞い
  - ・ 祭りへの寄附や差し入れ
  - ・ 地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れ
  - ・ 秘書等が代理で出席する場合の結婚祝や香典
  - ・ 葬式の花輪、供花
  - ・ 落成式、開店祝の花輪
  - ・ 町内会の集会や旅行等の催し物への寸志や飲食物の差し入れ
- ・ 入学祝、卒業祝
- ・ お中元、お歳暮

金銭や品物を「政治家は贈らない、有権者は求めない」、政治家から受け取らない」という「3ない運動」を推進していきましょう。

「3ない運動」で

きれいな選挙を！

ご意見をお寄せください。  
白鷹町明るい選挙推進協議会  
事務局（☎85-6120）

あなたの能力を生かしてみませんか  
平成17年度採用

## 白鷹町立病院職員を募集します

白鷹町立病院は、「地域から信頼される病院」を目指し、地域医療の充実と患者サービスの向上に努めています。

募集職種と人数	受験資格
理学療法士 (1名)	昭和40年4月2日以降に生まれたかたで、理学療法士の免許を有するかた、または、来春の卒業までに取得見込みのかた

- ▼ 試験日 1次試験 11月6日(土)
  - ▼ 試験会場 健康福祉センター(2階 会議室)
  - ▼ 受付しめきり 10月25日(月)まで
  - ▼ 試験内容 1次試験：教養試験、作文試験  
2次試験：面接試験(1次試験合格者対象)
  - ▼ 書類提出 ①白鷹町立病院職員採用試験受験申込書  
②写真(横3枚×縦4枚、無帽、上半身、正面の写真で、3カ月以内に撮影したもの)
- ※応募は郵送でも受け付けます。(10月25日の消印有効)
- ▼ 採用予定年月日 平成17年4月1日
- 応募と問い合わせ  
〒992-0831 白鷹町大字荒砥甲501  
白鷹町立病院事務部庶務係  
(☎85-2155)

# INFORMATION

情報

あらかると

役場は ☎85-2111



## 第8回ハーモニークンサート

今回は、山形交響楽団、指揮・野崎智之によるバロック音楽です。

いつ 11月7日(日)

午後2時開演

▼どこで ハーモニークンプラザ

▼料金

・大人1500円

・高校生以下1000円

▼予定曲目 早川正昭「日本

の四季」、バツハ「管弦楽組曲」  
 ■問い合わせ ハーモニークンサート実行委員・御代田(☎85-3523) または教育委員会文化振興係(☎85-6146)

## 第28回白鷹町農業祭

いつ 10月31日(日)

午前9時

▼どこで J A山形おきたま白鷹支店グリーンセンター前

▼内容

・農産物直売・そば朝食競争  
 ・もちつき・牛乳プレゼント  
 ・農産物抽選会・雪囲い講習会 など

## 「農村風景写真コンクール」

作品を募集します

▼対象 白鷹の自然・田園風景

▼応募方法 応募用紙に必要事項を書いて提出(写真サイズは四つ切またはA4版)

▼募集期間 10月25日(月)

▼問い合わせ 農林課農業振興係(☎85-6125) またはJ A山形おきたま白鷹支店(☎85-2121)

## 新荒砥橋建設促進期成同盟

会総会のご案内

荒砥橋架け替えの早期実現

を目指し開催します。皆さんの参加をお願いします。  
 ▼いつ 10月25日(月) 午前10時

▼どこで 中央公民館大ホール

▼問い合わせ 建設水道課管理用地係(☎85-6139)

子どもたちの食べている給食を食べてみませんか

学校給食共同調理場と給食

を広く皆さんに知っていただくために、もう一度懐かしい給食を食べてみたいかたや興味のあるかた、来年1年生になるお子さんをお持ちの保護者のかたを対象に実施します。  
 ▼いつ 11月7日(日) 午前11時～昼12時

▼どこで 学校給食共同調理場

▼定員 30人程度

▼申込方法 電話かファックスでお申し込みください。

▼会費 300円

▼しめきり 10月25日(月)

▼申込・問い合わせ 学校給食共同調理場(☎85-3136、FAX85-3122)

## 白鷹町総合防災訓練

▼いつ 10月24日(日)

午前9時30分～昼12時

▼どこで 鮎貝地区公民館及

## 11月のパソコン講習会

期 日	時 間	予定の講習会	内 容	受講料
11月2日(火)	午前9時～午後4時	ワード入門	文書作成の基本を勉強します。回覧版の案内文もパソコンで作ってみましょう。	4,000円
11月4日(木)	午前9時～午後4時	ワード応用	文字だけではなく、表や、イラストなどを取り入れた文書を作ってみましょう。	5,000円
11月16日(火) 18日(木)	午後1時～5時	エクセル	表計算の基本と表の作成などを中心に仕事に役立つ勉強をしてみましょう。	5,000円
11月20日(土)	午前10時～午後5時	年賀状(筆まめ)	筆まめのソフトを使って2005年年賀状を作ってみましょう。	5,000円
11月29日(月)	午前9時～午後4時	パソコン入門	初心者のかたでも安心して参加できます。電源の入れ方から初めてみましょう。	4,000円
11月1日(月) 3日(水)・5日(金)	午後6時～8時	ワード入門	文書作成の基本を勉強します。回覧版の案内文もパソコンで作ってみましょう。	4,000円
11月8日(月) 10日(水)・11日(木)	午後6時～8時	ワード応用	文字だけではなく、表や、イラストなどを取り入れた文書を作ってみましょう。	5,000円
11月15日(月) 17日(水)・19日(金)	午後6時～8時	パソコン入門	初心者のかたでも安心して参加できます。電源の入れ方から初めてみましょう。	4,000円
11月22日(月) 24日(水)・26日(金)	22日、24日 午後6時～9時 26日 午後6時～8時	エクセル	表計算の基本と表の作成などを中心に仕事に役立つ勉強をしてみましょう。	5,000円

▼定員 各コース20人

▼受講料 実費(各コースごと異なります)

▼テキスト代 実費(各コース1500円前後)

▼会場 白鷹町総合情報センター(パワーセンター白鷹隣)

■申込・問い合わせ 白鷹町総合情報センター(☎86-0151)

び鮎貝糶町地内

▼内容 火災防ぎよ訓練、初期消火訓練、水防訓練など

●各地区秋季消防演習

蚕桑 10/24 午後1時

鮎貝 10/24 午前8時30分

荒砥十王 10/24 午前9時

鷹山 10/16 午前9時

東根 10/24 午後1時

\*当日、ポンプ車のサイレンが鳴ります。火災と間違いないようにはお願いします。

■問い合わせ 総務課生活安全係 (☎85-6122)



### 消防設備点検資格者講習

▼いつ

・第1種 11月26日(金) 28日(日) (3日間)

・第2種 12月2日(木) 4日(土) (3日間)

▼どこで 山形県建設会館 (山形市)

▼受講料 3万3000円 (テキスト代含む)

▼受付期間 10月20日(水) 31日(日)

▼申込書入手先 消防本部、消防署、各消防分署、県庁消防防災課

■申込・問い合わせ 山形県消防設備保守協会 (県庁消防防災課内・☎023-630-2147)



### 白鷹町過疎地域自立促進計画(後期)にご意見をお寄せください

過疎地域自立促進特別措置法は人口の著しい減少に伴って地域社会における活力が低下し、生産機能及び生活環境の整備等が他の地域に比較して低位にある地域について、総合的かつ計画的な対策を実施するために必要な特別措置を講ずることにより、これらの地域の自立促進を図り、もって住民福祉の向上、雇用の増大、地域格差の是正及び美しい風格ある国土の形成に寄与することを目的に制定され、さまざまな財政的支援等が受けられます。白鷹町は過疎地域の指定を受けており、法律

に基づいた市町村計画を策定する必要があります。

現在、町では、平成12年度から平成16年度までの前期計画に引き続き、平成17年度から平成21年度までの後期の計画を作成中ですが、よりよい計画とするため、町民の皆さんからもご意見をいただきたく考えています

作成中の計画案は中央公民館、各地区公民館に備えてありますので(町のホームページにも掲載)ご意見をいただき10月22日(金)まで町政策改革課へご意見をお寄せください。■問い合わせ 政策改革課企画・協働のまちづくり推進係 (☎85-6123、FAX85-2128)

### 行政相談所開設のお知らせ

10月18日(月)～24日(日)は行政相談週間です。行政機関に関する苦情・要望などお気軽にご相談ください。秘密厳守・相談無料です。

▼いつ 10月20日(水) 午前10時～午後3時

▼どこで 老人福祉センター  
▼担当 行政相談員 奥山正雄さん

■問い合わせ 山形行政評価事務所 (☎023-632-3113) または役場健康福祉課 (☎86-0111)

### 行政書士をご利用ください

行政書士は、役所などに提出する書類の作成、相談、申請代理等を行います。

許可や認可を受ける場合や、相続や契約をする場合の手続きは、複雑で専門的になり、法律や行政手続きについての知識が必要です。大切な手続きには、行政書士をご利用ください。

▼行政書士の主な業務 農地を宅地にする場合の申請、建設業の許可申請手続き、自動車登録の申請、契約書や示談書の作成、内容証明書の作成など

■問い合わせ 県行政書士会 長井支部 (☎88-9264) またはお近くの行政書士へ

### みんなでつくる安心の街 山形県を目指して

10月11日(月)～20日(水)まで全国地域安全運動が実施されています。

▼大切な財産を守るために  
・自転車は「防犯登録・二重ロック」を  
・自動車は「キー抜き・ドアロック」を

・オートバイは「キー抜き・ハンドルロック」を  
・玄関ドアや窓は必ずカギを  
▼自動販売機ねらいの被害を防止するために  
・管理者は、自動販売機に必要以上のお金を入れておかない。  
・チェーンカギを取り付ける。  
・自動販売機を壊している人買い求める様子のない駐車車両を見かけたら110番。

▼暴力団を追放するために  
・暴力団を恐れない、暴力団に金を出さない、暴力団を利用しない。  
■問い合わせ 長井警察署生活安全課 (☎84-0110)

### 社労士業務 「なんでも電話相談所」

▼いつ 11月7日(日) 午前10時～夜8時

▼どこで 食糧会館(山形市) ▼相談フリーダイヤル ☎0120-548-664

■問い合わせ 山形県社会保険労務士会 (☎023-631-2959)

